

支 える 人 の 学 び の 場

こころ塾 2015 仙台

発達障害の理解と支援：先端の知と実践をつなぐ

2015年9月5日(土) 9:50～17:00 (受付開始時間9時～)
東北大学 片平さくらホール ※参加費：無料

定員：100名 (申込による先着順) ※定員になり次第、締め切らせて頂きます。
参加資格：教育や医療に関係する仕事に就いている方はどなたでもご参加いただけます。

現代の社会には、人を支えることを仕事としている人たちがたくさんいます。中でも、教育や医療の現場で働く人たちは、子どもやお年寄り、病気の人や身体の不自由な人たちが安心して暮らせる社会の、一番の担い手でもあります。そして、支える人たち自身も元気で健やかに毎日を通ることが、私たちのめざす日本社会の姿ではないかと考えます。京都大学こころの未来研究センターでは、こうした考えのもとで「支える人たちが元気になる学びの場」を作ることを発想し、2013年から「こころ塾」を開講しています。2015年度は、下記の要領で「支える人のための学びの場 こころ塾2015 仙台」を実施します。多数の皆様のお申し込みをお待ちしております。



プログラム

- 9:50～10:00 挨拶 吉川左紀子(京都大学こころの未来研究センター・センター長)
- 10:00～11:30 講演 「自閉症の発症機序と共感障害の脳内機構」
乾敏郎(追手門学院大学心理学部・教授/京都大学・名誉教授)
- 11:30～12:50 休憩 ※会場内では飲食ができませんので、学食や近隣の飲食店をご利用ください。
- 12:50～14:00 講演 「サル真似を超えて一ヒトの社会性認知の発達基盤」
明和政子(京都大学教育学研究科・教授)
- 14:20～17:00 事例報告と討議
嶋谷和之(大阪市更生療育センター・作業療法士)・加藤寿宏(京都大学医学研究科・准教授・作業療法士)
松島佳苗(京都大学医学研究科・助教・作業療法士)・乾敏郎・明和政子・吉川左紀子(司会)

申し込み方法

E-mail: kokoro-sendai@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp
件名に「こころ塾2015仙台 申込」と明記し、必要事項を記入のうえ、お送りください。



- 必要事項
- ①氏名(ふりがな) ②ご職業
 - ③返信用メールアドレス ④受講動機・受講のきっかけ
 - ⑤こころ塾で学びたいこと・講師への質問など

※④⑤は簡単にご記入いただければ結構です。
※受付後、こちらから受付のメールをお送りいたしますので、上記アドレスからメールが受け取れるよう受信設定をお願いいたします。



Peatix:
<http://kokoro-sendai-2015.peatix.com/>
上記サイトからのお申し込みも可能です。

連絡先/申込先

京都大学こころの未来研究センター リエゾンオフィス(平日9時～17時)
E-mail: kokoro-sendai@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

東北大学 片平さくらホール
(宮城県仙台市青葉区片平2-1-1)
<http://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/campus/01/katahira/areae.html>



主催:京都大学こころの未来研究センター 共催:京都大学医学研究科 脳機能リハビリテーション学分野 発達障害系研究室 後援:東北大学文学研究科 心理学研究室